

平成 24 年度 学校関係者評価の結果報告書（一学期分）

I 学校関係者による評価

（回収率：78%）

（ A：当てはまる B：やや当てはまる C：あまり当てはまらない D：当てはまらない ）

	評 価 項 目	A	B	C	D
1	子どもさんは、楽しく幼稚園に通っている。	71%	19%	10%	0%
2	子どもさんは、友達と仲良く遊んでいる。	57	38	5	0
3	子どもさんは、幼稚園から出された課題を、自分なりの力でやり遂げようとしている。	55	40	5	0
4	幼稚園は、教育方針や園行事などについてわかりやすく伝えている。	48	43	9	0
5	子ども一人一人が大切にされ、認められる幼稚園になっている。	57	38	5	0
6	幼稚園は、保護者の方の協力や場を生かした保育・教育を行なっている。	62	38	0	0
7	幼稚園は、園内の清掃や整理整頓に努め、子ども達が気持ちよく園生活が送れるよう心掛けている。	90	10	0	0
8	幼稚園は、子ども達の安全に配慮した運営を行なっている。	76	24	0	0

II 別添の「平成 24 年度 教職員の自己評価集計結果とその考察（一学期分）」についての学校関係者の主な感想・意見等

- ・もっと自己評価を上げてよいと思うぐらい、先生方は一生懸命されていると思います。また、子どもは、とても喜んで幼稚園に通っているので、本当にありがたく思っています。
- ・「園の教育方針や教育目標を理解した上で保育を行っている」と自己評価された先生方が、A評価（よく出来ている）とB評価（まあまあ出来ている）を合わせて73%ということなので、今後も、これまで以上の指導計画を立てて保育に当たってほしいと思います。
- ・子ども達も楽しく幼稚園に通っており、子どもが、体調が悪かったり様子が変な時などには、先生方が気にかけてくれたり、話をしてくれたりしてくださり、親としては、とても安心しています。
- ・トイレがきれいなので気持ちよくトイレに行ける気がします。夏祭りの盆踊りは昔から伝わるように、円を描いて踊りながら進んでいく方が盆踊りらしいと思います。止まって踊るだけでは味がないような……。夏の一大イベントなので先生方も浴衣着していただければ祭りらしいのでは……。
- ・C評価（あまり出来ていない）やD評価（出来ていない）がついているのには正直びっくりしました。ある程度のアウトラインを決めて、やっていただきたいです。また、小学校との連携は難しいものなのでしょうか。全員が豊が丘小学校へ行くわけじゃないから難しいですか？先生方もいろいろなお考えをお持ちかと思いますが、子ども達にとって楽しく学べる場所になるように接してくださいようお願い致します。
- ・全体的に「まあまあ出来ている」という評価が多いのでこの結果では意見が言いにくいですが、「まあまあ」と答えた時に「後、どうすれば」とか「どうしていききたいのか」が明確であるのかが重要だと

思います。自己評価で、なかなか「A」を選ぶことは難しいと思うが、園に子どもを預けている親としては、先生方が自信をもって「A」を選べるようになってほしいと思います。

- 全体的に厳しく評価してあるように思いました。いつも一人一人を見てくれていて、それぞれの子どもに合った進め方をしてもらっているのが、苦手だったことも今では苦手意識を持たずに取り組めるようになりました。いつも子ども達のことを考え、どうしたらいいか相談し合い計画を立てたり、研修を受けたりと大変な苦勞をしてもらっていたことが分かりました。
- 子ども達がより良い園生活を送れるために「D評価」の部分を改善してほしい。再度、改善内容などを報告してほしい。
- 「保育の計画性の教育課程の編成」の項目では、D評価8%とあり、少し不安に感じました。D評価になった理由が分かるとよいと思います。全体的にA評価が少ないので、もっと自信を持って教育をしてほしいと思いました。保育の計画性・保育のあり方、幼児への対応についての評価結果を見ると、園内でも先生によってかなりばらつきがあるように思いました。どの先生になっても同じような教育が受けられるように努力していただきたいです。
- 安心して幼稚園に子どもを通わせられる大事なことの一つ「指導との関わりや健康と安全への配慮」では、高い評価があったのはいいことだと思いました。CやD評価については、話し合いや意見交換などで改善できる場所を見つけ、より良い幼稚園になっていけばいいなあと思いました。
- 「園の教育方針や目標を理解する」の項目でC評価とした先生が27%というのが、少し残念に思いました。実際に計画を立てたり活動することは難しいと思いますが、方針や目標は大本となるもので、理解しなければ方向性が揃わないのではと思います。また、園児のこと・クレーム処理・保育についての相談など教職員同士で話し合う機会は多々あると思いますが、今後、A・B評価がもっと増えれば嬉しく思います。
- 藤幼稚園の教職員の方々は、とても素晴らしいと思います。子どもの話をよく聞いてくれたり、甘やかさず、しっかりと指導をしてくれていると思います。園内はいつも整理整頓されていて、とても気持ちが良いです。
- 先生たちも人間ですので、一人一人に合わせた教育を行ったり、意見を取り入れたり相談し合ったり、完ぺきではないというところに、逆に安心しました。これからはいろいろな課題等が発生した際には、先生方のコミュニケーションを生かして連携プレーで頑張りたいと思います。新しい先生方もいらっしゃるのでも、園の教育方針や子ども達との関わりなども、まだまだこれから理解し、実践していただけたらよいのではないかと思います。
- D評価のある教員に対して、どうされるか知りたいです。また、地域との連携は、先生方の住んでいるところや雇用形態によってなかなか難しいと思います。長い目で見ると必要があると思います。

Ⅲ その他、本園の教育についての学校関係者の主な意見等

- 保育園に比べると、保育時間が短いので、働いている家庭のために延長保育の人数を増やしていただけるとありがたいです。ペンギン組（2歳児）の延長保育の人数制限（現在は8名まで）は仕方がないと思いますが、ペンギン組に入れる人は、保育園と比較して入れる人が多く、働いている人の率が高いと思うので……。
- 幼稚園での子どもの様子を常に教えてほしいです。

- ・個人としては、とても満足しています。子ども達が楽しく、一生懸命に物事に取り組むという姿勢にいつも感動しています。一生懸命も大事ですが、「楽しく」とか「みんなで」という気持ちを持つよう指導していただければと思います。
- ・毎日、楽しく幼稚園に通い笑顔で教室に入っていく子どもの姿を見ると、個の幼稚園に通ってよかったと思います。
- ・園長先生の朝の門でのお迎えや毎月のお便り等、とても愛情が感じられ、頭の下がる思いです。また、子どもも親も好感が持てる先生は、いつも笑顔が素敵でスキンシップをとってくれる先生です。これからも一杯「むぎゅー」と抱きしめてあげてください。私も真似をして、できるだけ笑顔を心掛け、毎日抱きしめるようにしています。
- ・春休み、夏休み、冬休みの前後の短縮保育時間が少し長い気がします。なるべく学校に合わせてほしいです。短時間ですが、働いていると11時のお迎えにとっても困ってしまいます。
- ・バス通園している者です。ほとんど園に行く事がないので、園の様子が余りわかりません。教育とは違いますが、子どもの園での様子など、連絡ノートで伝わりますが、例えば、昆虫など園に持って行ってもいいとわからず、子どもに何度か我慢させたりしました。

【全体の考察】

I の評価項目に関する学校関係者の評価では、特に「園内の清掃や整理整頓」、「安全に配慮した園運営」で高い評価を受けています。一方で、「楽しく幼稚園に通っている」や「友達と仲良く遊んでいる」、「教育方針や園行事の周知」、「一人一人が認められる幼稚園」の評価項目が5～10%ですがC評価になっていることに対しては、しっかりと受け止め対処していく必要があると思います。

また、II の教職員の自己評価結果に対しては、厳しく評価しすぎているといった意見がある一方、C・Dの評価がついていることに驚きを持ったという意見がありました。いずれにせよ、C・Dと評価した項目の改善に努めるとともに、教職員が自信を持ってA評価を選択できるよう努力してほしいといった保護者の要望や願いが窺えました。

さらに、III の本園での教育に対する意見では、「子どもが楽しく通える園」、「子どもの様子が見れる園」、「子どもを愛情で包んでくれる園」になってくれることを願っていることが窺えました。

今回の学校評価の取組は、教職員にとっても、学校関係者にとっても初めてのことであり、現段階では、学校評価そのものの捉え方に個人差があることを考慮に入れつつ、今後も学校評価に継続的に取り組む中で、学校評価のあり方について共通理解を図っていきたいと思います。